



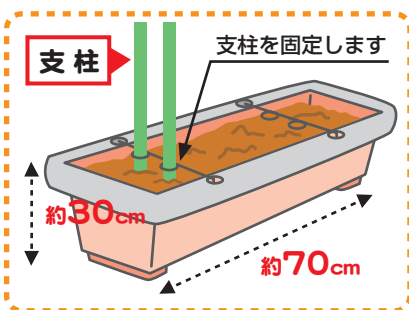
# ゴーヤの育て方

(病害虫に強く育てやすい野菜です)



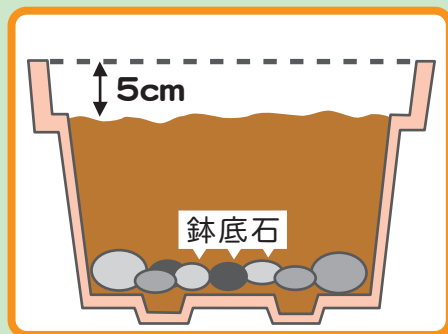
## ◆用意するもの◆

- 苗 根元がしっかり太くて、ずんぐりむっくりのものが良いです。本葉が4～5枚出た状態で、双葉がついているものがおすすめです。
- 土 肥料入りの野菜用園芸土がお手軽ですが、土づくりからチャレンジしたい方は、ふるいにかけて、ふるいの上に残った赤玉土(5)に対して、黒土(2)：ピートモス(1)：バーミキュライト(1)：腐葉土(1)の配合で混ぜてください。(市販の園芸土に苦土石灰を混ぜても作れます。)卵の殻を砕いたものを入れてもO.Kです。
- 追肥用肥料 元気に大きく育てるために肥料も必要です。環境に優しい有機肥料を使いましょう。(リン酸系の多い肥料や発酵鶏糞などでもO.Kです。)
- 軽石 水はけを良くし、空気が通りやすいように大きめのものがおすすめです。
- プランター できるだけ大きめのプランター(幅約70cm、深さ約30cm)で育てるのがおすすめです。支柱を固定しやすいプランターもあります。
- ネット 園芸用ネット(10cmの網目サイズがおすすめです。つるがからまりやすく、強風のときにも風が通り抜けるので、植物へのダメージが少ないです。)事業所用としては、ロールタイプが便利でお得です。
- 支柱
- ジョウロやスコップ



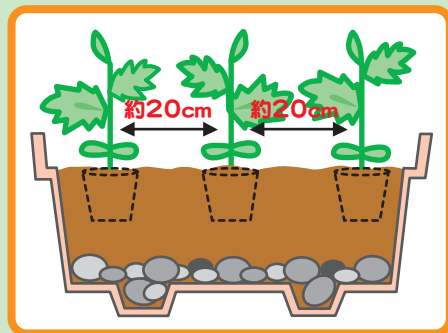
## (1) 事前準備

- プランターの底のデコボコが無くなり、平らになるまで、底に軽石を敷くか、又は薄く鉢底石を敷きましょう。
- プランターの上から5cm下まで、土(肥料入り)を入れましょう。
- プランターの四隅に追肥をひと掴みずつまきましょ。
- 約40cm間隔で支柱を立て、固定しましょう。



## (2) 苗植え

- 4月下旬から5月上旬の期間に植えましょ。
- 苗は植える前にポットからそっと出し、土をくずさないように注意しながら根をやさしくほぐしておきます。
- 用意したプランターに約20cm間隔で植えていきます。苗は土がついている上部と、プランターの土の高さが水平に合う深さを目安にして植えます。



### (3) 水やり

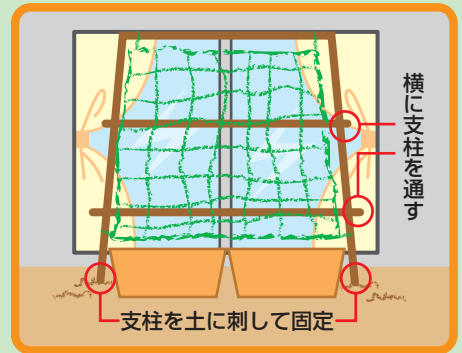
プランターは、水分の蒸発・流出が早く、しかも伸び盛りになるとよく乾くので、水は毎日、土の一面に水が溜まるくらいあげましょう。気温が25度までは夕方だけ、それ以上になるときは朝・夕に水やりするといいでしょう。

### (4) 追肥

2週間に1回、肥料を追加しましょう。プランターの四隅にひと掴みずつ<sup>つか</sup>まいて下さい。ゴーヤには、液体より固形の肥料を使いましょう。ただし、まきすぎに注意しましょう。(茎がグンと伸びたとき、葉の緑色が薄くなったとき、なんとなくひょろっとしているときも肥料を追加しましょう。)

### (5) ネット張り等

窓やサッシの両側の柱等にネットを固定できない場合は、園芸用支柱を土に刺し、固定しましょう。実がなると重くなるので、横に1~2本支柱を通しておきましょう。(台風が近づいてきたときは、ネットをはずし、地面に置きましょう。)

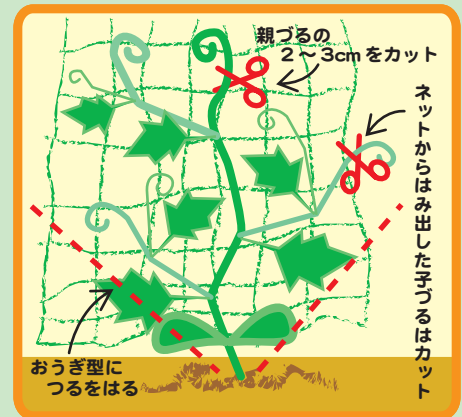


### (6) 成長

つるが伸びたら、ネットなどに、つるをはわせてあげましょう。50cmくらいまで つるが伸びたら、先を少しカットしてあげると、新しいつるが生えて、横に広がるようになります。さらに、そこから50cmくらいまでつるが伸びたら、また先を少しカットしてあげます。このようにすることを摘心といいます。摘心を3~4回行いましょう。

また、おうぎ型につるをはると、きれいなカーテンができます。

ネットからはみ出たつるはカットしましょう。



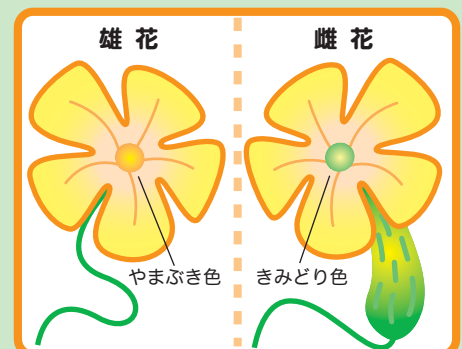
### (7) 受粉

花が咲き始めた頃は、雄花だけ咲きます。その後、花の下が少しふっくらしている雌花が咲き始めます。

雄花の花粉を雌花に受粉しないと実が成長しません。

本来、昆虫など自然の力で受粉するのですが、確実ではないので、あなたの手で受粉させて下さい。

雄花を摘み取って雌花に付けて下さい。筆で雄花をさわってから雌花をさわってもOKです。

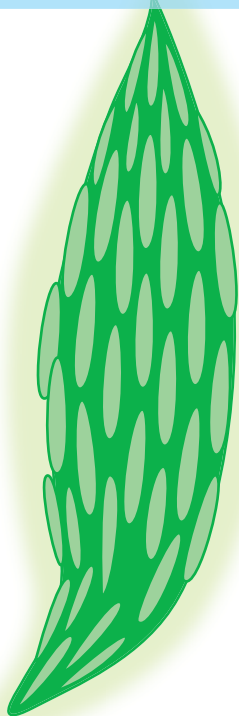


## (8) 収穫・片付け

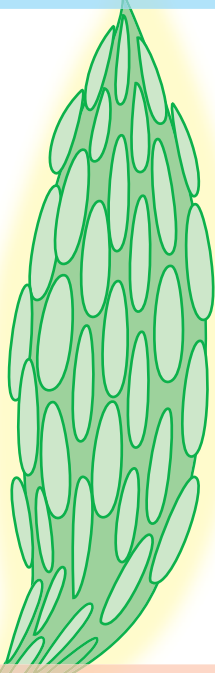
ゴーヤなどは、約2ヶ月から3ヶ月で収穫できるようになります。収穫の時期は、花が咲いて20日前後経った頃、一つひとつのイボイボが膨らんできたときです。色が薄くなる前に収穫しましょう。(水の量が少なかったり、気温が低くなったりすると実が黄色くなりますが、食べられます。)夏が終わり、日中の日差しが弱くなってきたらおしまいです。片付けをして、翌年のために種を取っておきましょう。

取った種は、風通しの良い冷暗所で乾かし、汚れを落として密閉容器に入れ、冷蔵庫などに入れておくと良いでしょう。

もう少し大丈夫

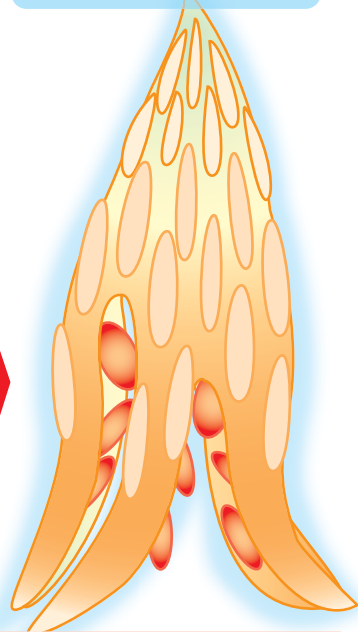


そろそろ収穫時期



ゴーヤ全体の色も薄くなり、大きくなるのが止まる。

時すでに遅し…



特に夜中に成長することが多く、朝になるとイラストの状態になっていることが多いので、夜のうちに収穫しましょう。

## ゴーヤのスケジュール

3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月

種をまく



プランターに植える



成長する



実の収穫



片付け

